

## 2022年度 室戸ユネスコ世界ジオパーク 学術研究助成金 募集要項

室戸ジオパーク推進協議会（以下「推進協議会」）は、室戸ユネスコ世界ジオパーク（以下「室戸ジオパーク」）を対象とした多様な学術調査・研究の推進およびその成果を地域に還元するため、以下のような研究課題に取り組む者に研究費の助成を行う。

### 1. 助成対象

室戸ジオパークで実施する研究課題とする。自然科学、人文科学、社会科学、教育学や、自然・文化遺産の保護に関わる研究など、あらゆる研究分野を助成対象とする。

### 2. 助成対象者

- (1) 助成対象者の年齢、職業、所属は問わない。個人、団体のいずれでも応募は可能である。ただし以下の(2)、(3)のいずれも遂行できる者に限る。
- (2) 2023年3月\*に推進協議会が開催する市民向けの成果発表会(サイエンスカフェ)で講演を行い、同年3月中に実績報告書および決算書を提出すること。
- (3) 2024年3月までに、研究成果を学会発表・論文のいずれかの形で公表すること。
- (4) 今年度は3件の研究課題に対して助成する予定である。このうち1件を学生優先枠とし、大学院博士課程までの学生が筆頭応募者の研究課題を優先的に採択する。

\*新型コロナウイルス感染症の流行によってサイエンスカフェが延期となる場合がある。

### 3. 助成金額

助成金額は研究課題1件あたり25万円を上限とする。

助成対象経費は、助成対象者の住所または所属先所在地から室戸市内の調査研究地までの旅費(宿泊費も含む)、研究の遂行・研究成果のとりまとめに必要な消耗品・事務経費とする\*。

\*特別な事情による経費がある場合は事前に申請すること。推進協議会理事会の審議・承認により、助成対象として認めることもある。また、室戸市との往来および現地調査の際に

は、室戸市の新型コロナウイルス感染症対応方針にしたがって行動すること（最新の情報は推進協議会事務局に問い合わせること）。

#### 4. 応募方法

応募書類を封筒に入れ、応募締切までに推進協議会事務局あてに郵送すること。

##### 応募書類

- ・ 室戸ジオパーク学術研究計画書
- ・ 助成金収支予算書

応募締切：2022年5月17日必着。

##### 応募書類の送付先

〒781-7101 高知県 室戸市 室戸岬町 1810-2  
室戸ジオパーク推進協議会事務局

応募書類は室戸ジオパークのホームページ

([https://www.muroto-geo.jp/edu\\_information/2022muroto-researchgrant/](https://www.muroto-geo.jp/edu_information/2022muroto-researchgrant/))からダウンロードした書式をもとに作成すること。

応募書類を入れた封筒には「学術研究助成応募書類在中」と朱書きすること。

#### 5. 応募された研究課題の審査

提出された応募書類は推進協議会の学術顧問、専門員および専門アドバイザーによって審査される。応募書類は以下の評価項目ごとに採点される。

- ・ テーマ、着眼点の良否
- ・ 研究計画の妥当性
- ・ ジオパークへの貢献度

採点結果に応募者の実績および成果公開の方法などを加味し、推進協議会総会の承認を経て、採択する研究課題を決定する。

なお上記の審査で同等の評価だった場合、女性が筆頭応募者の研究課題を優先的に採択する。

#### 6. 助成金の交付

助成対象者には2022年6月15日までにメールで通知する。その際、口座振込依頼書を添付するので、助成対象者は銀行口座番号・名義を記入して返送する

こと。振込書の記入および返送がスムーズになされた場合、郵送による通知および、助成金の振込は7月1日\*までに行う。

\*新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響で遅れる場合がある。

## 7. その他

- (1) 昨年度の本助成の受給者は、今年度の本助成には筆頭応募者として応募できない。
- (2) 過去の本助成事業で不採択となった研究課題も再度応募可能である。また過去に採択された研究課題をそのまま継続するものは認められない。
- (3) 助成対象者の氏名、研究テーマ、実績報告書は室戸ジオパークのホームページなどで公開される。
- (4) 本助成を受けた研究成果を学会や学術誌などで公表する際は、研究の一部に本助成金を使用した旨を明記すること。また公表した場合は推進協議会に報告すること。
- (5) 論文別刷りなどの研究成果物は推進協議会に提出すること。

## 問合わせ先

室戸ジオパーク推進協議会事務局

〒781-7101 室戸市室戸岬町 1810-2 室戸世界ジオパークセンター

担当者：柿崎喜宏

TEL: 0887-22-5161 E-mail: info@muroto-geo.jp

**【参考】過去2年間に本助成に採択された研究**

**2020年度** 新型コロナウイルス感染症対策のため、室戸における現地調査を必要としない

研究に対して、上限15万円の助成を行った

- ・ 泉賢太郎（千葉大）  
研究課題：室戸半島に記録された古環境情報の層位変化、および生痕化石の産状との関係性  
助成額：150,000円
- ・ 山崎大志（東北大）  
研究課題：室戸半島における陸産貝類の起源および進化史の統合的解明  
助成額：150,000円
- ・ 竹中將起（基礎生物学研究所）  
研究課題：水生生物における比較系統地理学的研究と地史との関係究明  
助成額：150,000円
- ・ 饗庭空璃（栄東高等学校）  
研究課題：漁師さんと共同で行う、室戸沖における魚類を主とする深海生物の目録作成  
助成額：145,376円

**2021年度**

- ・ 植木岳雪（帝京科学大）  
研究課題：室津川上流における山地の解体過程：山麓の崩壊堆積物の年代に基づいて  
助成額：250,000円
- ・ 竹中將起（筑波大）  
研究課題：急峻な山岳地形を有する室戸半島の河川における水生昆虫の流程分布  
助成額：250,000円
- ・ 八巻 葉・村中亮夫・矢野桂司（立命館大）  
研究課題：高等学校「地理総合」における防災教育教材の開発と実践－高知県室戸市吉良川町の海岸段丘とその周辺地域を題材として－  
助成額：249,870円